

# 一宮まごころスタッフの輪

放課後デイサービスにお世話になりながらヘルパーの資格を、またスタッフさんが一丸となり応援してくださり介護福祉士の資格をえることができました。今訪問介護に携わっている森です。利用者様との会話を楽しんだり、教えて頂くことも多く、私の宝物となっています。

私事ではありますが、今愛犬の介護をしています。17年前に愛護センターよりやってきました。犬を飼うのは初めてだったのでしつけ教室に通いました。御在所・御嶽山（噴火に遭遇）など山に登るときはいつも先に歩き道案内をし、“わんわん運動会”では障害物や100m走に参加したり日光東照宮など旅行にも行きました。

1年前から後足前足の順に立てなくなり目も見えなくなりましたが、食欲、元気があり、体を引きずって動いています。そのため物にぶつかり擦り傷ばかりしているので、目が離せなくなりました。愛犬が仲介となりご近所付き合いも多くなりました。セラピードッグとして家族を癒してくれます。ご縁に感謝です。

今回は、放課後デイサービス等の送迎に関わっている、熊谷渉さんを紹介します。

(森美和子)

# イベントのご案内

## 「移動サービス Vol.2

### わたしたちの地域の交通を考えよう

- \* 2月15日（土）10:00~12:00
  - \* 一宮市市民活動支援センター会議室
- 参加してほしい方：介護事業所・福祉施設送迎スタッフ、町内会長、地域づくり協議会の方、社会福祉協議会、市民団体、企業など個人での参加可。  
申し込みは、一宮市市民活動支援センターホームページ又は センターへ 0586-23-8883

## 第23回福祉たすけあいフォーラム

### 見識者が語る人材育成

～深い知識から誘う福祉の姿～

2月16日（日）13:00~16:00

場所：南生協病院 コープ検診・フィットネスセンター3階

参加費：1,000円

講師：社会福祉法人全国社会福祉協議会 会長

村木厚子さん

社会福祉法人全国社会福祉協議会 副会長

古都賢一さん

お申込み：☒ [aichifukushinet@gmail.com](mailto:aichifukushinet@gmail.com)

または2次元バーコードより

お願いいたします。



# まごころ

令和 7年 1月 15日 NO.375 冬号

特定非営利活動法人 一宮まごころ  
〒491-0041 一宮市文京1丁目4-6  
Tel 0586-73-8707 Fax 0586-73-8870  
E-mail [magokoro@plum.ocn.ne.jp](mailto:magokoro@plum.ocn.ne.jp)  
ホームページ <https://npomagokoro.xsrv.jp/>

## ～年頭のご挨拶～



2025年 巳年は、60年に一度しか訪れない「乙巳（きのとみ）」。  
成長の兆しを表す「木の陰」と発展と転換を表す「火の陽」が組み合わせられる幸運の年になると言われているそうです。昨年から相談支援事業、重心型放課後デイサービスを開所し、一宮まごころとして更なる発展を望みます。皆様におかれましても、しなやかに成長を継続し、幸せな1年になるようお祈りいたします。 本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

代表 武保直美



## 一宮市企画 福祉事業所見学バスツアー

11月12日に「福祉の仕事を知るための見学バスツアー」として30名の方がまごころレフトライトへ見学に来てくださいました。放課後デイサービスについて質問形式で答えていただいたり、普段活動等で使っている部屋を説明しながらご案内をさせていただきました。来てくださった方の中に、福祉に興味を持ってくださっている方も何名かいましたので、今回のバスツアーを機にたくさんの方がさらに福祉に興味を持っていただけるととても嬉しいなと思いました。

(野田)



## あいち福祉ネット 交換留学プロジェクト

高齢者支援、障害福祉、子ども支援等ニーズが高まるにも関わらず人材不足が深刻化し、人材育成についても喫緊の課題となっています。問題解決の為、「学び」がキーワードになりました。交換留学とは？ ①あいち福祉ネット団体間で、実際に他事業所の活動に参加体験し、改善点に気づき、改善方法を学び、自法人の事業に生かすことができる。②交換留学で、法人の垣根を超えた人脈を形成することができる。（一般財団法人白寿会助成事業により実施しております。）交換留学報告会にて選出され5名の方が、2/16（日）たすけあいフォーラムで報告発表を行います。

## 移動サービス事業変更のお知らせ

市民活動として、介護保険認定の方や、障害等の手帳をお持ちの方のお出かけ支援である福祉有償運送事業を継続してまいりましたが、燃料費の高騰及び車両維持費負担増により、現状のままのサービス継続が困難となりました。引き続き事業を継続していくために、①ご利用時間の変更と②料金の改定を行なう予定です。

利用される方には改めて詳細をお知らせさせていただきます。今年4月からを予定しており、ご理解とご了承を頂きますよう重ねて宜しくお願い申し上げます。

R6年度	会員数				市民事業				介護保険				障害福祉サービス										
					在宅支援		移動		ふれあい		訪問介護		居宅介護		移動支援		放課後等デイ				障害		
	協力	利用	賛助	合計	回数	時間	回数	km	回数	延人数	回数	時間	回数	延人数	回数	時間	回数	延人数	回数	延人数		回数	延人数
10月	51	21	18	90	37	52	54	266	22	45	55	439	76	15	69	106	16	33	27	228	232	98	15
11月	51	21	18	90	35	58	42	185	22	47	53	391	80	13	59	116	16	29	26	221	227	89	14
12月	50	23	18	91	47	61	54	237	20	48	50	404	78	12	58	102	19	34	24	205	186	83	14

## まごころ訪問介護事業所

〒491-0041 一宮市文京1丁目4-6  
Tel 0586-73-8707 Fax 0586-73-8870

## NPO 法人まごころ介護相談所

〒491-0041 一宮市文京1丁目4-6  
ケアマネ専用電話 Tel 0586-73-8709

## 相談支援事業所まごころリンク

〒491-0041 一宮市文京1丁目5-35  
Tel 0586-82-2883

## 放課後デイサービスまごころレフト・ライト

〒491-0023 一宮市赤見4丁目2-4  
Tel 0586-25-2667 Fax 0586-25-2668  
E-mail [magokorojidou@plum.ocn.ne.jp](mailto:magokorojidou@plum.ocn.ne.jp)

## 重心型放課後デイサービスまごころきらり

〒491-0041 一宮市文京1丁目4-6  
Tel 0586-73-8707 Fax 0586-73-8870  
E-mail [magokoro-kirari@clock.ocn.ne.jp](mailto:magokoro-kirari@clock.ocn.ne.jp)

## 利用者満足度調査アンケートの実施

ご利用者様へのサービス向上のために利用者アンケート（満足度調査）を毎年行っております。今年もご協力の程お願いいたします。  
(締め切り：令和7年2月28日)



# ヘルパー便り



地域で安心して暮らしたいという素朴な願いから、この会の準備が始まりました。  
 平成 11 年にはホームヘルパー2 級養成講座補佐、平成 16 年にはホームヘルパー2 級養成講座・ガイドヘルパー養成講座を開催し、介護保険にも関わることができました。私も講座に参加して、介護保険や障害福祉の基本理念である「わくわくする暮らしをささえること」の大切さを学び、ヘルパーとして利用者さんと関わることができました。  
 平成 12 年 4 月から介護保険制度が始まり、5 月には訪問件数 36 件、ヘルパー41 人の仲間がいました。活動内容は生活援助が主でした。  
 令和 6 年 12 月の実績をみると、訪問件数が 57 件、ヘルパー18 人でした。まごころでもヘルパーの高齢化が進み、ヘルパー不足が深刻な状況です。私も 70 歳になり退職にむけ、サービスを継続出来ない部分もあり、多くの方々にご迷惑をかけることになりました。ほんとうに申し訳なく思っております。  
 最後に、まごころの皆さん、今迄ありがとうございました。ヘルパーの仕事のおかげで、多くの利用者さんとの出会いがありました。出会いの中からも励まされ、楽しむ事を教わりました。多くの皆様に感謝いたします。  
 (小川裕紀子)

# まごころレフト・ライト

皆様 新年あけましておめでとうございます。  
 まごころレフトライトの野田です。  
 まごころレフトライトでは、お正月イベントとして初詣に出掛けました。近くの赤見國玉神社へは歩いて行き、車で真清田神社へも参拝しました。  
 真清田神社ではまごころを代表して三人の児童がおみくじを引いてくれました。結果は「中吉」でしたが…  
 お参りや神社内を散策して「楽しかった」と言ってくれたのでとてもいいお正月になりました。  
 今年も良い年でありますように。(野田)



# まごころきらい (重症心身障がい児・医療ケア児 放課後デイ)



2025 年。きらいで初めての新年を子どもたちと一緒に明るく迎えることができました。  
 昨年末には、使った椅子や床をきれいにしよう！と大掃除をしました。普段の活動では、なかなか皆で共通のことをすることが難しいのですが、この日はみんなやる気満々♥雑巾を持って、椅子を力強く拭く子、自分から床を拭いてくれる子、一人ひとりが一所懸命に取り組んでくれました！「バケツの水がこんなに真っ黒になったね〜」「汚いねえ！！」と大笑いをして、2024 年の最後の日を締めました。私たちスタッフが知らないだけで、子どもたちには実はもっともっとできることがあって、どんどんその可能性を広げていきたいと心を揺さぶられた年納めでした。(大野)

# ケアマネージャーの目

明けましておめでとうございます  
 本年も皆様にとって、穏やかで平和な一年になりますように。  
 さて、私事ですが、去年は八方ふさがりの年でした。八方ふさがりとは、九年に一度巡ってくる不幸が起こりやすい年で、特に凶事や災難にあう確率が高いとされ十分な注意が必要な年齢と言われています。去年は、体調不調が多く、坐骨神経痛が出て立ち上がることもままならない程本当に痛かったです。痛いおもいをする度に、御利用者様たちも、こんなに痛くて辛いんだなあ、と同じ立場になって改めて気づかされます。今年、早寝早起き(日が変わらぬうちに寝るぞ〜)をする！週に1回は運動をする！を目標に、健康維持に努めます。  
 そして自身が健康だからこそ皆さまのお力にもなれると思いますので、ご本人の希望に沿った生活が継続できるよう、今年も医療、介護一丸となって支援させて頂きたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願い致します。  
 (石川)



# 出前講座

報告

お出かけサロン“ふじた亭”では、昨年 10 月、11 月の 2 回にわたり一宮市高年福祉課主催の「出前講座」に申込みをしました。複数あるテーマの中からサロンに集まって下さる方の意見をもとに、以下の 2 テーマを学びました。  
**●第 1 回「痛みの話と簡単な体操」**  
 上林記念病院よりリハビリ専門職の講師を招き『椅子に座ったままでできる痛みを予防、緩和する体操』を教わり「これくらいならテレビを観ながらでもできるね」「来る前より腕が上がるようになったわ」と楽しく参加していただきました。  
**●第 2 回「そこが知りたい、在宅療養と高齢者施設」**  
 一宮市民病院より訪問看護認定看護師、えもり居宅介護支援事業所より主任介護支援専門員をそれぞれ講師としてお迎えし、前半、後半と時間を区切り 2 チームに分かれて話を聞きました。在宅療養チームでは住み慣れた場所で「自分らしく生きる」を支えるために具体的にどのような訪問看護サービスを受けられるかについて、高齢者施設チームでは「施設にはどういう人が入れるのか、その種類と特色、費用」について細かく話を聞くことができました。参加者の方からは「在宅療養で過ごせるうちはそうしたい、それがどうしても難しくなってから施設にお世話になりたい」との声が多数ありました。  
 2 回の講座を終え「また来年もこういう講座をやっつね、楽しみにしてるからね。」という嬉しい声を頂いております。  
 (岡田)



# 会報のあゆみ

No.2 <平成 5 年 8 月 2 日> より

会報『まごころ』の前身である『コスモス通信』No.2 より・・・  
 平成 5 年 6 月 7 日に開設された『尾張地域福祉を考える会まごころサービス尾張センター』の加入していた、日本ケアシステム協会の全国大会が東京にて開催され、当会も参加。日本システム協会のタイムストック制度の現状と課題について話し合われました。※タイムストック(ケアを時間貯蓄として全国的に展開していく)  
 その年の 7 月 18 日の中日新聞に当会の内容が掲載され、その反響で多くの電話での問い合わせも殺到し、事務所やコピー機の提供など善意の申し出もありました。  
 会報第 1 号より、紙面にコラムを掲載。『宇宙塵』と題して、聖心堂医院院長の伊藤敬三氏が執筆、(No.1~No.7) 会へのエールを贈って下さいました。  
**【平成 5 年 7 月の協力会員 35 名、利用会員 3 名、賛助会員 38 名】**